

超音波機器を用いた大型クラゲの探知

漁業生産工学部

研究の背景・目的

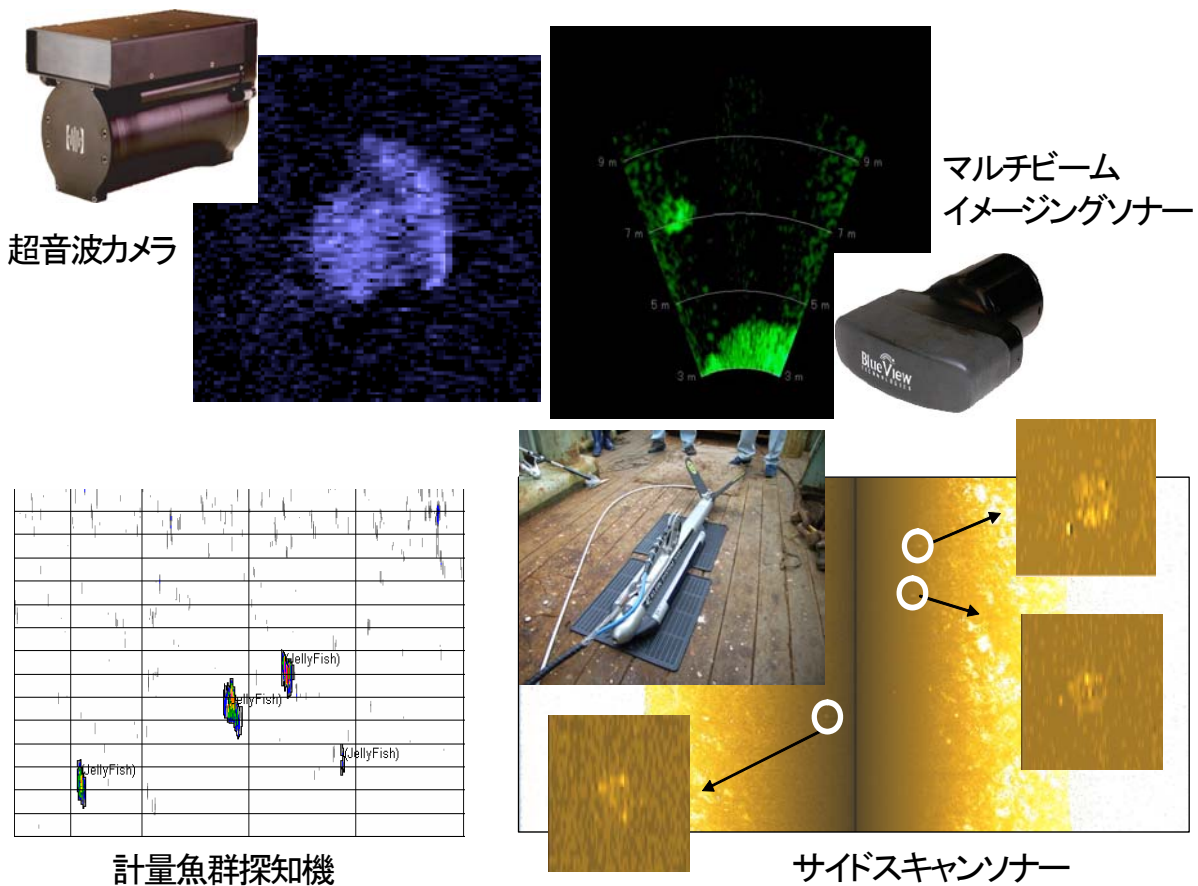
1. 大型クラゲによる漁業被害の予測や軽減のためには分布や量を知ることが必要
2. 様々な水中超音波機器を用いて大型クラゲの分布を把握する手法の開発

研究成果

1. 各種超音波機器によって大型クラゲの探知が可能であることが判明

波及効果

1. 超音波機器を用いた大型クラゲの分布量の推定が可能
2. 漁業被害軽減のために必要な大型クラゲ分布情報の迅速な提供につながる



(漁法研究室)